

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

学校法人葛谷学園

中和医療専門学校

1. 目的

業団、学会、卒業生、保護者等の学校関係者から委員を選出し、令和5年度の学校業務について、学校が自ら行った自己点検・評価結果の報告及び改善方策についての評価を受け、今後の学校業務の運営の参考とする。

2. 評価要領

7月21日と10月20日に行われた学校関係者評価委員会において、自己点検・評価報告書の内容を報告し、各評価項目に対し評価を受けた。

各基準ごとに1＝不適切、2＝やや不適切、3＝ほぼ適切、4＝適切な4段階で各評価委員に評価して頂き、各基準ごとの平均を評価点とした。

3. 評価結果

(1) 基準1 評価点4

各委員からのコメント

- ①教育理念に基づいて医療人の育成に努めてみえると思います。
- ②国家試験の合格がまず最優先であり、合格率を上げていくことが重要であるが、学生のニーズは実践的な知識・技術を特に求める傾向があると感じる。学生の満足度を高めることが退学予防、入学者増加へと繋がっていくので、引き続き努力して頂きたい。
- ③「中庸の精神」が脈々と受け継がれ、「人と人の関わりを大切にする」こととあります。建学の精神を受け継いだ卒業生が社会で活躍する事を期待します。
- ④令和5年度は予想に反して退学者が増加してしまった。その要因を踏まえて…と記載があるが、要因と対策について具体的に知りたい。
- ⑤ポリシー（方針）が付加され、「今」に促した具体的な方策が講じられるようになると期待します。コロナ禍からの社会変容は大きく、医療者への信頼が更に求められています。学校の教育理念・目標がより確実になる三つのポリシーを具現化していくことであると思います。

(2) 基準2 評価点3.5

各委員からのコメント

- ①問題なく運営されています。
- ②教職員の給与等は直接モチベーションとなり学生へもそのモチベーションは還元される。学校として可能な限りの待遇をしていくことも大切と感じる。
現場の意見、実情が反映されていることはとても良い。

③学校運営懇談会に、令和5年度から全教職員が参加する事になったのは学校運営にとって良い事だと思います。

④パソコンのセキュリティ対策は、どのように行っているのか。

⑤学校運営が運営方針に沿って、人、金、情報の流れがスムーズになされ、その客観的な確認が学校運営懇談会等で、活発に行われ、PDCAがつくられている過程と読み取らせていただきました。社会変容の大きさから活発な意見交換が重要に感じました。

(3) 基準3 (本科・専科) 評価点 4

各委員からのコメント

①教員の資質向上は学生の質の向上となっていく。学力の追いついていない学生に対する細やかな対応をして頂きたい。

②座学に偏らず、実習教育、臨床実習に力を注いでいる点や業界をリードする人材の輩出を目的とした教育を実践しているところに伝統校の強みを感じます。

③3年間で理念が浸透し、国家試験に合格し、現代社会に即応する医療人として活動し続ける人材になるには、授業一つ一つ、生徒一人一人に学校側がまずは真摯に活動し続けることが更に徹底される社会環境を感じています。教職員の皆様には負荷が大きい時代にも受け取られますが、医療人として飛躍的に成長できる環境でもあると思います。

(4) 基準3 (柔整科) 評価点 4

各委員からのコメント

①座学に偏らず、実習や実技に重点をおかれ非常に良いと思います。また、学生の学力低下や学力不足者に対しても対応されている点も良いと思います。卒後も研鑽を積むことができるよう育成をお願いします。

②教員の資質向上は学生の質の向上となっていく。学力の追いついていない学生に対する細やかな対応をして頂きたい。

③国家試験不合格者に対しても既卒者補講を開設している事は、学校の評価を高めると感じます。

④近年、学生の学力低下が見られるようですが、要因は何が考えられるのか。

⑤本科・専科の③と同様です。

(5) 基準4 評価点 3.75

各委員からのコメント

①教育目標を達成しつつ国家試験100%合格の目標、就職率100%を維持して下さい。

②卒業後の進路は学生にとって大きなポイントであると感じる。求人数が多いこと

もとても良いが、学生の求める求人が紹介できることも学校としてとても重要であると感じる。

- ③卒業生定員の10倍を上回る求人件数は、学修成果を測る良い指標だと思います。
- ④就職先の過去の統計が知りたい。また、離職率（勤続年数）も知りたい。こういったデータが整備されていると、入学希望者も安心できると思われる。
- ⑤国家試験100%合格が恒常的な達成目標ですが、生徒一人一人が理念に基づいた医療人へのビジョンが2年生の段階で一定レベル醸成されていくことが目標達成の大きな原動力になる時代背景も感じています。生徒一人一人の性格・特性を早い段階で把握されていることを活かしてビジョンにつなげる時間が必要にも思います。

(6) 基準5 評価点4

各委員からのコメント

- ①きめ細やかな学生支援をされていると思います。
- ②近年の教育現場においては保護者様との連携の必要性を感じる為、保護者様と密に連携していくこともとても良いと感じる。
経済的な理由による退学はとても心苦しい案件であり、学校として可能な限り対応をお願いしたい。
- ③業界や学会等で活躍する卒業生を数多く輩出している事は、現役の学生にも大きなメリットだと感じます。
- ④学生相談として、カウンセラー派遣は良いことだと思うが、常駐でないと学生も相談しづらい気がする。
- ⑤教職員の皆様には、基準3や基準4だけでも相当な負担があり、卒業生を活用したカウンセラーをボランティアで組織できれば理想です。可能な限りですが、今後のために、毎年、教職員以外のボランティアカウンセラーを少人数ずつ募り始めることも検討材料に思います。

(7) 基準6（本科・専科） 評価点 4

各委員からのコメント

- ①学習しやすい環境整備を引き続き行って下さい。
- ②学生が勉強出来るような場所の提供をしており、とても配慮されていると感じる。
特に実践的な知識、技術を身に付けていく上で臨床実習、トレーナー等の学外実習が多彩でありとても良い。
- ③将来必要となる技能・知識・態度の教育に努めていかなければならない。その為にまずは「あいさつ」が出来るように、とあります。あいさつは基本なのでとても良い教育方針だと思います。

- ④施設や設備、学外実習、臨床実習、防災安全管理も一定以上レベルで管理運営されているように思っています。校内の附属治療院の充実は常に取り組んでいただきたく思っています。

(8) 基準6 (柔整科) 評価点 4

各委員からのコメント

- ①トレーナー活動の実習もあり、とても良いと思います。
- ②学生が勉強出来るような場所の提供をしており、とても配慮されていると感じる。特に実践的な知識、技術を身に付けていく上で臨床実習、トレーナー等の学外実習が多彩でありとても良い。
- ③医療人としての態度、心構え等の素養の修得のため、実習受け入れ施設の調査の必要性を考えていただける点は学生にとってありがたい事だと感じます。
- ④学外実習、インターンシップは有意義だと思うが、参加率はどの程度か。理想は学生1名あたり、年1～2回実施できると良いと思う。
- ⑤こちらも臨床実習指導者の更なる確保の取り組みなど、臨床実習に取り組んでいただきたく思っています。

(9) 基準7 評価点 4

各委員からのコメント

- ①適切に行われていると思います。
- ②経済的理由による退学者もいることから、必要な学費を明確にしておくことで学費の不安を軽減させることは大切である。心に不安を抱えた状態では学業に影響を及ぼす可能性もあり、良い取り組みである。
- ③3年間に必要な金額を明示していただき、追加の費用等がない事は、保護者にとって、とても安心でき素晴らしい点だと思います。このような良心的な学校は他にはないと思うので、この点をもっとPRし学生募集につなげられたら良いのではないのでしょうか。
- ④オープンキャンパスは良い。
カリキュラムとして「受験」「資格取得」「卒業後の進路」この3つを明確にすることによって、入学希望者が安心できると思われる。
- ⑤コロナ禍の影響を受けながら、一定のレベル以上に取り組みされていると思っています。

(10) 基準8 評価点 4

各委員からのコメント

- ①学生減少の中、大変かと思います。引き続き頑張って下さい。

- ②近年廃校する学校も増えている印象である。学生の退学予防に特に努力して頂きたい。
- ③柔道整復科Ⅱ部が受け入れ停止した事は、残念に思いますが、黒字決算になった事は喜ばしく思います。資格のダブル取得を考える入学希望者にとっては、柔道整復科Ⅱ部は魅力のある学科だと思うので、財務状況が改善すれば再開して頂きたいです。
- ④一部学科の定員割れの要因は、そもそもその学科への希望者が少ないのか、他の専修学校への希望者が多いのかによって対策が変わると思われる。
- ⑤現状で行う一定レベルの財務施策はなされているように思っています。教職員の皆様においては、コロナ禍後の社会環境の変化に一層の負荷のかかる努力が求められる経済状況を中和医療専門学校のブランド向上への機会と捉え、取り組んでいただきたく思い、その結果が財務に反映され则认为ます。

(11) 基準9 評価点 3.5

各委員からのコメント

- ①個人情報保護については、大変と思いますが、自宅での作業は控えた方が良くと思います。
- ②個人情報漏えいが問題となることが多い為、取扱いに注意して頂きたい。療養費を扱っていく職業となっていく為、特に法令遵守に対する理解を深めて頂きたい。
- ③現代は何でもインターネットで調べる時代の為、学校 web ページを常に最新に保つ事が重要だと感じます。
- ④対外的に、専修学校だということを、もう少しアピールしても良い気がする。
- ⑤学校全体として、法令、設置基準の遵守はなされていると思っています。しかし、SNS 等情報リテラシーは日本人全体が弱く、特に慎重に啓発、実践を継続していただきたく思います。情報リテラシーは今後益々重要になります。

(12) 基準10 評価点 3.75

各委員からのコメント

- ①コロナの影響もなくなり、ボランティア活動も戻りつつあります。今後は積極的に参加されることを望みます。
- ②様々なボランティア活動、輝良ッ都フェスティバル等を行っており、とても素晴らしいと感じる。引き続き努力して頂くようお願いしたい。
- ③学生がボランティア活動に参加しやすい態勢を整えていただいた事は素晴らしい事だと思います。医療人の卵として社会貢献を行う意識を高める事につながると思います。
- ④学生ボランティア活動参加は、有意義だと思いますので、学生自身にボランティ

ア活動に参加することによって得られるものを説明した方が良いと思います。

- ⑤稲沢市商工会議所に入会され、少しずつ地域社会にも中和医療専門学校が存在を浸透させていかれること、地域リーダーとつながっていくことも今後は益々重要になってくると思います。